



大阪府立

TEL 06-6854-1207

豊中高等学校

FAX 06-6854-8086



トップページ

校長より

学校紹介・生活

中学生の皆様

学校説明会

SGH

SSH

各種リンク

交通アクセス

保護者の皆様

SSHブログ

SGHブログ

SGHブログ(英)

豊陵会

豊友会

PTAブログ

能勢分校HP

日誌

校長ブログ

◀前 1 2 3 4 5 6 7 8 9 次▶ カテゴリ選択 10件 ▼

2018/11/06 豊高史の講演実施

| by toyokoweb

先週木曜日、11月1日(木)のLHRの時間に、1年生を対象とした講演会「豊高97年の歴史」を行いました。

講演はクイズ形式(〇×クイズ)で行われました。

質問は次の10問。

- Q1 豊中高校の前身である大阪府立豊中中学校の最初の入試は北野高校で行われた。
- Q2 豊中中学校(現豊中高校)と梅花高等女学校(現梅花高校)とは交流があった。
- Q3 豊中高校の校歌は、創立後15年たってはじめてできた。
- Q4 戦争末期の時期も、豊中中学校は通常の授業が行われていた。
- Q5 高校4期から再開された修学旅行は、5期から11期まで男女別行動だった。
- Q6 学生運動が盛んな時期、`豊高紛争'があり、校長が軟禁されたことがある。
- Q7 高校40期生(1985年度入学)までは、クラスの名称は、イ組・ロ組・ハ組...だった。
- Q8 森川ホールや森川トレーニングルームの「森川」とは元校長先生の名前である。
- Q9 73期生の多数が生まれた2002年、すべてのホームルームにエアコンはなかった。
- Q10 体育大会の3年生のパフォーマンスの歴史は、この10年である。

(正解は、次回のブログで)



<校長の講演を聞く73期生たち>

08:00

2018/11/05 服部緑地で演奏会(豊高の部活動)

| by toyokoweb

11月3日(土・文化の日)に服部緑地公園の野外音楽堂で、「オオサカン 秋の音楽会~響け! すいそろがく♪~」が行われ、豊高吹奏楽部が参加しました。

北野高校・池田高校の演奏に続き、「がむしゃら行進曲」「スーパーマリオブラザーズ」「HAPPY」「南風のマーチ」「Make Her Mine」の5曲を披露。オオサカンファミリー(1999年に設立し豊能町

メニュー

トップページ

▼校長より

- ・校長式辞
- ・開かれた学校づくりに関すること
- ・教育活動・計画・評価
- ・学校経営計画及び学校評価
- ・学校協議会

ユーベルホールを拠点に活動している吹奏楽団)の演奏をはさんで、最後は、出演者全員で「宝島」「六甲おろし」「ふるさと」を演奏しました。

秋の爽やかな休日の午後、高校生たちと共に音楽を楽しませてもらいました。



<300人を超える出演者全員によるセッション>

07:44

2018/11/02 【連載】豊高のキャリア教育21

| by toyokoweb

今週は推薦入試などで行われる面接の練習をしています。  
大学入試で行われる面接で大切なことは次の10点に要約されると思います。

- ① 志望理由を自分の言葉で語ることができる
- ② 志望する大学や学部・学科に興味・魅力を感じている
- ③ 高校時代にやりきったことを語ることができる
- ④ 困難を乗り越えた経験を語ることができる
- ⑤ 自分の自信のある部分をアピールすることができる
- ⑥ 集団の中でコミュニケーションをとった経験を語ることができる
- ⑦ 大学での専門的な知識・技能を獲得する強い意志を感じさせる
- ⑧ 大学でやりたいことを具体的に語ることができる
- ⑨ 試験官を見て堂々と話すことができる
- ⑩ 身なりが整っている



<3年進路だより No. 10(11月1日号)>

大学受験に向けての手続き～受験登録(兼調査書発行願)

- ① 受験する大学・学部・学科、日程、方式を決める
- ② 受験登録(兼調査書発行願)を記入・提出  
※発行までは申請後1週間はかかります。  
※私立大学の一般入試分の調査書申請は12月14日(金)までに提出  
⇒3学期始業式に手交
- ③ 調査書の発行(厳封されています。開けると無効になります。)
- ④ 出願書類の提出(志願書や調査書の提出)
- ⑤ 受験・合否発表
- ⑥ 受験結果の報告

17:55

2018/11/01 連日の来客

| by toyokoweb

11月に入り朝晩はずいぶん寒く感じるようになりました。

さて、10月30日（火）と31日（水）の2日間は、立て続けに本校を訪問される方がいました。

火曜日の来客は文部科学省 科学技術・学術制作局 人材政策課長の坂本修一氏。

坂本氏は、これからの日本を担っていく科学技術人材育成のため、本校が現在指定を受けているSSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業の今後について説明をしに来られたのです。

氏は豊高の取り組みを高く評価されており、氏の説明から人材育成に対する情熱が感じられました。



<校長室でプレゼンする坂本課長>

水曜日の来客はGLHS（グローバル・リーダー・ズ・ハイスクール）の評価委員である 京都大学 理事・副学長の北野正雄氏とマロニー株式会社 会長 河内幸枝 氏でした。

両氏は、校長から本校の概要の説明を受け、国語と英語のアクティブラーニング型授業等を見学されました。豊中高校のゆったりとした雰囲気を伸ばしてほしいと激励されました。



<英語の授業を視察された両委員（赤丸囲み）>

10:36

2018/10/31 【連載】豊高のキャリア教育20

| by toyokoweb

### 【連載】豊高のキャリア教育20

現高校1年生が受験する平成33(2021)年度大学入試(平成32(2020)年実施)から、大きく制度が変わることはこれまでもお知らせしてきたところです。

昨日、大阪大学が新入試制度について資料を公表しましたのでお知らせします。

以下は、大阪大学のホームページからの引用です。

2021年度入学者選抜の変更に関する予告平成30年10月

大阪大学

本学の入学者選抜について、「学力の3要素」(「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」)をより多面的・総合的に評価するものへと改善するため、2020年度に実施する2021年度入学者選抜から、入学者選抜実施方法等の一部を次のとおり変更します。

#### 1. 入試区分

多面的・総合的な評価の観点からの改善を図りつつ、各々の入学者選抜としての特性をより明確にする観点から、「一般入試」を「一般選抜」へ、「AO入試」を「総合型選抜」へ、「推薦入試」を「学校推薦型選抜」へ、入試区分を変更します。

#### 2. 一般選抜

(1) 大学入学共通テスト(以下「新テスト」という。)

① 一般選抜においては第一次試験として、高等学校等における基

基礎的教科・科目についての学習の達成度を測るため、原則5教科7科目(学部・学科等により科目は異なります。以下、同じ。)を課します。

- ②新テストの5教科7科目を課す原則の下、記述式問題を含む国語及び数学を、一般選抜の全受験者に課します。  
国語の記述式問題は、段階別成績表示を点数化し、マークシート式の得点に加点して活用します。  
数学の記述式問題は、従来のマークシート式と同様の取り扱いとします。
- ③新テストの枠組みにおける5教科7科目の位置づけとして、独立行政法人大学入試センターが大学入試英語成績提供システムへの参加要件を満たしていると確認した資格・検定試験(以下「認定試験」という。)を一般選抜の受験者に課するとともに、2023年度までは、センターの新テストにおいて実施される英語試験を併せて課します。  
認定試験の成績は、本学への出願資格として活用し、出願資格の具体的な基準は、CEFRの対照表において「A2」レベル以上とします。  
なお、今後、特別な事情等により認定試験を受験できない場合等の取り扱いについても検討し、今年度中を目途に公表する予定です。

(2) 個別学力検査(二次試験)

- ①論理的思考力・判断力・表現力を評価するため、高度な記述式問題を出題します。  
②学力試験によっては測ることのできない能力や態度をより適切に評価する方法については、本学のアドミッション・ポリシーに掲げる人材像を踏まえ、新学習指導要領に移行した後の2025年度入学者選抜に向けて、検討を進めていきます。

3. 総合型選抜及び学校推薦型選抜

総合型選抜及び学校推薦型選抜における新テストの取り扱いを含む対応については、今年度中を目途に公表する予定です。

(以上)

注目すべき点は、英語の外部試験について、「A2以上」レベルを出願資格としている点です。(東京大学も「A2」以上。)

豊中高校ではGTECを全生徒に課していますが、3年生の7月の時点で大多数の生徒が「A2」レベルに達しています。そのことから、普通に学習に取り組んでいれば阪大の受験資格は獲得できるものと考えています。

09:22

2018/10/30 P T A 人権講演会実施

| by toyokoweb

10月27日(土)の午前、P T Aを対象とした人権講演会を実施しました。

講師は仏教大学教授の原 清治先生。60名以上の方が参加。

テーマは、「ネット社会と高校生の実態—大学が求める力とは—」で、2時間近くの講演があったという間に終わるほどの興味深い講演でした。講演の概要は以下のとおりです。

大学での「ぼっち席」(大学生のニーズから、学食では個食ができる「ぼっち席」というスペースを設けているようです。)から始まり、体育の時間でもマスクを外さない高校生の心理について話されました。内田朝雄氏によると、「いじめはいけなことはわかっている、その規範は、その場のノリでふざけるといふ同調圧力により黙殺される。」と言います。ネットのいじめは匿名性というより、むしろ特定されても罪悪感がないところだとの指摘がありました。

ネットいじめの発生率と学力層別の発生率との関係のグラフは、「W型」をしているといます。学力の高い層でのいじめは、その中でも学力上位層が下位層をいじめの対象にするとのこと。

その背景には、少人数のグループ内での「結束型」のコミュニケーションが得意な高校生が増えており、グループ間を橋渡しするような「橋渡し型」のコミュニケーションは苦手な高校生が多いことが挙げられます。

しかし、今の時代に求められるのは、「他者とつながる力」であり、いじめとは相容れないものです。

講演を終えられた原先生。次は東京で会議の予定があり、慌ただしく本校をされました。機会があれば豊高生にも聞かせたい内容の講演でした。



<講演中の原清治先生 >

07:00

#### 2018/10/29 華道部のお花（豊高の部活動）

| by toyokoweb

明後日10月31日（水）のハロウィンにちなんで、豊中高校華道部員によりフラワーアレンジメントの作品が、事務室前に飾られています。



<作品の中には、「ジャック・オー・ランタン（Jack-o'-lantern）」の姿も...>

07:00

#### 2018/10/26 校内大会（球技大会）実施

| by toyokoweb

昨日10月27日（木）の午後、1・2・3学年で校内大会（球技大会）を実施しました。

この大会は生徒自治会が中心に運営するもので、雲一つない秋空のもと爽やかな汗を流しました。

種目は、1・2年はドッジボール、3年男子はミニサッカー、3年女子はバスケットボールで、優勝は男子の部は1-1、2-5、3-2。女子の部は1-6、2-1、3-6でした。



<ミニサッカー>



<バスケットボール>



<ドッジボール>



<校長の講評>



<表彰式（右側が生徒自治会役員、左側は被表彰者）>

今週末の10月27日(土)は1・2・3年生共に模擬試験があります。

(昼をはさみますので食堂も臨時営業しますが、限定メニューとなります。)

豊中高校では定期的に土曜日を活用して模擬試験を行っていますがその目的は何なのでしょう。

まず、普段の定期考査より長時間のテストを受験する経験を積み重ねてほしいからです。大学入試の本番は模擬試験と同様、長時間の集中力が求められることに加えて、定期試験以上の緊張を感じるようになります。本番当日も普段の実力が発揮できるよう、模擬体験をしてもらっているのです。

2点目は、模擬試験後のことです。もし、本番で模擬試験と同様の問題が出題されたとき、同じ間違いをしないかがポイントになります。ですから、何点取ったかも大切ではありますが、今後失点しないことに注意してほしいのです。

そして、3点目が後日返却される合格可能性等の資料を得ることです。ただし、この結果に過度に一喜一憂する必要はありません。3年生にとっても、まだセンターテストの結果は出ていないのですから、最後まで粘り強く学習に取り組んでほしいと思います。

- ◆ 3年進路だより No. 9 から (10月24日発行)
  - ・ センター試験の「確認はがき (出願受理通知)」のチェックについて
    - ※変更が必要な場合は26日の昼休みにまで担任に連絡の上、該当生徒は進路指導室へ来てください。
  - ・ 出願に関して (詳細は11月のHRで連絡)
    - 入試要項や願書は各自で取り寄せる
    - 調査書はネット出願でも必要
    - 受験登録兼調査書交付願いの提出
- ◆ 2年 The Path to Your Dream No.10 (10月23日発行)
  - ・ 10月27日に実施する模擬試験 (総合学力テスト) の注意事項など
  - ・ 11月8日に行われる進路講演会について



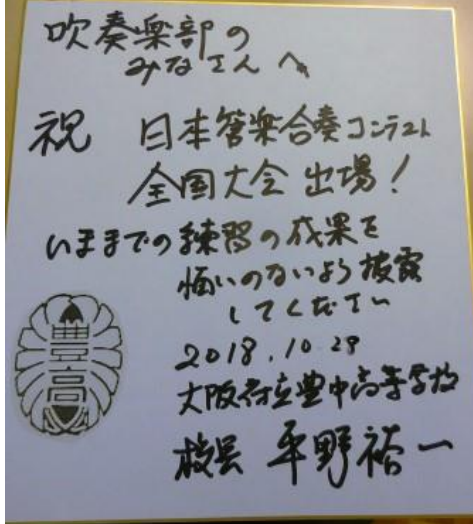
07:00

この週末の10月28日(日)に東京の文京シビックホールで行われる「第24回日本管楽合奏コンテスト全国大会」に豊中高校吹奏楽部が出場します。

それに先立って、部員全員に激励の色紙と自治会からの10月29日(月)の放課後手渡しました。お礼の演奏としてベニグッドマンの「シング・シング・シング」を披露してくれました。

当日の演奏曲は「久堅(ひさかた)の幹」という長生(ながお)淳氏作曲による約15分程の作品です。この曲は、中央大学の吹奏学部第50回定期演奏会の記念曲として2007年に作曲されました。永年の時代の移り変わりの中で、それらを貫く一つの筋道のようなものをイメージしてできたとのこと。

素晴らしい演奏となる事を期待しています。



<吹奏楽部員と色紙>

07:00